

# 2025年2月期 第1四半期 決算補足説明資料

株式会社ハブ 2024年7月11日

# 第1四半期業績サマリ

# 「完全復活」

人時売上高 6,800円

人時生産性 4,800円

# 店舗数 2025年2月期 第1四半期末 店舗数 106店舗

2025年2月期 第1四半期 出店数 2店舗 (前年同期比 + 2店舗)

2024年3月13日HUB博多筑紫口デイトスアネックス店  
 2024年5月29日HUB Echigo Beer PUB CoCoLo新潟店



90店舗



15店舗



1店舗

北海道 東北	北海道、宮城県	3店舗 + 球場内売店 1
関東	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県	81店舗 + 球場内売店 1
中部	愛知県、新潟県	5店舗
近畿	京都府、大阪府、兵庫県	14店舗
九州	福岡県	3店舗

## HUB博多筑紫口デイトスアネックス店



- 「HUBみずほPayPayドーム福岡店」  
「HUB福岡大名店」に次ぐ、福岡県3店舗目
- 九州の玄関口である博多駅前至近で抜群のアクセス
- 所在地 福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1  
デイトスアネックス1F  
※JR商業施設
- 規模 約25坪
- 開店日 2024年3月13日

## HUB Echigo Beer PUB CoCoLo 新潟店



- オリジナルビール「HUB ALE」を醸造いただいているエチゴビール株式会社とのコラボレーション
- 新潟駅の高架下を開業した「CoCoLo新潟」の1階レストランゾーン「エキナンキッチン」への出店
- 所在地 新潟県新潟市中央区花園1丁目1-1 CoCoLo新潟 1F  
※JR商業施設
- 規模 約40坪
- 開店日 2024年5月29日

# 業績サマリ P/L (前年同期比較)



(単位：百万円)

	2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	前年差	前年比
売上高	2,461	2,674	213	108.6%
売上原価	713	789	76	110.6%
原価率	28.9%	29.5%	0.6%	-
販売費及び一般管理費	1,653	1,798	145	108.7%
営業利益又は営業損失	111	107	▲4	96.3%
営業利益率	4.5%	4.0%	▲0.5%	-
経常利益又は経常損失	103	101	▲2	98.0%
経常利益率	4.1%	3.7%	▲0.4	-
特別利益	-	-	-	-
特別損失	0	-	▲0	-
法人税等合計	▲21	7	28	-
当期純利益又は純損失	125	93	▲32	74.4%
純利益率	5.0%	3.4%	▲1.6%	-

# 業績サマリ B/S (前年度末比較)



(単位：百万円)

	2024年2月期 期末	2025年2月期 第1四半期	前期末差	主な要因
資産合計	6,931	6,376	▲555	
流動資産	4,280	3,624	▲656	— 現金及び預金の減少（借入金返済）
固定資産	2,651	2,751	100	— 有形固定資産取得（新店）
負債合計	4,414	3,840	▲574	
流動負債	1,641	1,938	297	— 1年内返済予定の長期借入金の増加
固定負債	2,773	1,902	▲871	— 長期借入金の減少
純資産合計	2,516	2,535	19	— 当期純利益の増加、配当金支払
自己資本比率	36.3%	39.8%	3.5%	
有利子負債残高	2,534	1,882	▲652	

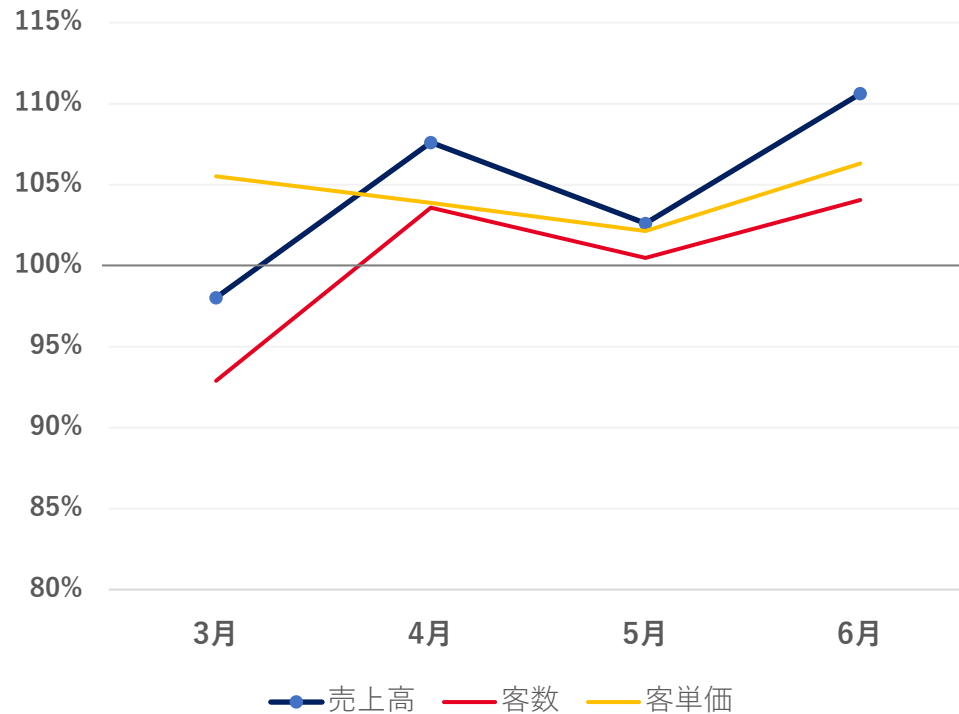


# 月次推移（既存店前年比）

## 月次推移の状況

前年スポーツイベントの影響により既存店前年比で100%に及ばなかった3月を除き、第1四半期を通して足元に至るまで前年を超える既存店実績で推移

### 既存店前年比



### 【全店実績の対前年比較】

	3月	4月	5月	6月
売上高 (%)	104.0%	114.1%	109.0%	119.3%
客数 (%)	97.8%	109.0%	106.3%	111.5%
客単価 (%)	106.4%	104.8%	102.6%	106.9%

### 【既存店実績の対前年比較】

	3月	4月	5月	6月
売上高 (%)	98.0%	107.6%	102.6%	110.6%
客数 (%)	92.9%	103.6%	100.5%	104.1%
客単価 (%)	105.5%	103.9%	102.1%	106.3%

# 生産性指標：年度目標に対して好調なスタート

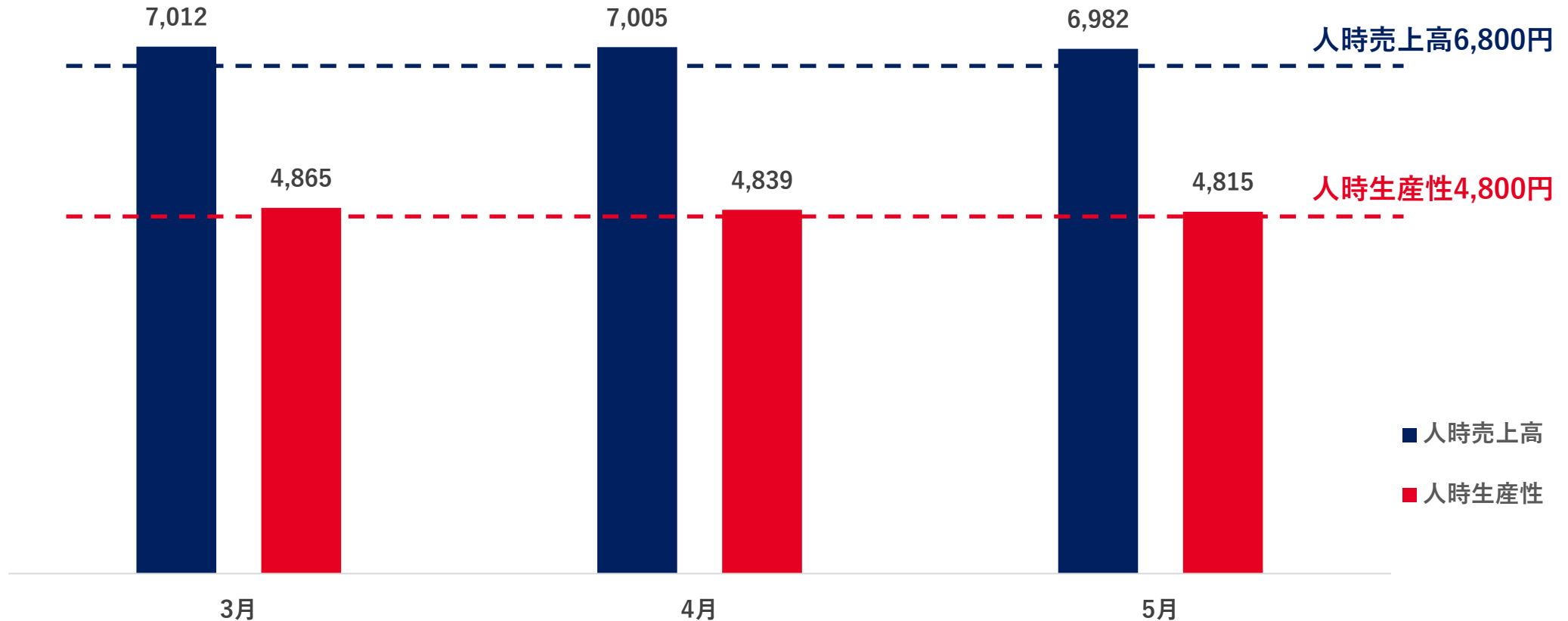


## 生産性指標推移

人時売上高 = 売上高 ÷ 店舗総労働時間

人時生産性 = 売上総利益 ÷ 店舗総労働時間

※既存店（HUB GRAMPUS PUB MIRAI TOWER店）までで算出



# 2025年2月期 業績予想及び配当予想



(単位：百万円)

業績予想	通期
売上高	11,100
営業利益	460
経常利益	420
当期純利益	370

(単位：円)

配当予想	2025年2月期末
配当	9

# 長期ビジョン及び中期経営計画

## ■名称：創業50年ビジョン（2022-2030）

## ■目標(ありたい姿)

心を豊かにするリアルコミュニケーションの場として  
PUBが社会において重要な役割を果たし続けている

- 出店ターゲットを47都道府県に拡大し厳選した200店舗体制を構築する
- 積み重ねてきた価値を磨き続けると共に新たな感動体験を創造する
- 業界の常識を覆す「最高の処遇」と「多様な働き方」を達成する
- 地域に愛される店舗を運営し、持続可能な社会の実現に貢献する
- 企業価値を継続的に高め、魅力的な株主還元を実現する

創業50年ビジョン(2022-2030)

STEP3(2028-2030)

「飛躍」 唯一無二のPUBチェーンへ

STEP2(2025-2027)

「挑戦」 組織としての力を強化

STEP1(2022-2024)

「復活」 個店の力を強化

2024年度

2030年度

創業50年ビジョン（2022-2030）目標	STEP1（2022-2024）主な具体的実行施策
<p>出店ターゲットを47都道府県に拡大し 厳選した200店舗体制を構築する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 日本全国を対象に出店優先エリアの選定 ⇒15店舗出店（117店舗）</li> <li>• 出店試算表の改定</li> <li>• ローコストパッケージの開発・確立</li> <li>• 新ブランドの確立</li> </ul>
<p>積み重ねてきた価値を磨き続けると共に 新たな感動体験を創造する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 単品メニューの掘り下げ（フィッシュ進化）</li> <li>• アプリ内容の充実・機能の追加</li> <li>• ハブマネー売上構成比の拡大</li> <li>• コラボ取組み拡大（新規取組み、SNS等）</li> </ul>
<p>業界の常識を覆す「最高の処遇」と 「多様な働き方」を達成する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人事制度改定（年収800万店長 約10名輩出）</li> <li>• ハブ大学カリキュラム見直し</li> <li>• 有給取得促進</li> </ul>
<p>地域に愛される店舗を運営し 持続可能な社会の実現に貢献する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 厨房機材及び商材を精査し、食品ロス低減を推進</li> <li>• メニューラインナップ見直し</li> </ul>
<p>企業価値を継続的に高め、 魅力的な株主還元を実現する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コーポレートガバナンスコード対応</li> <li>• 会社認知度向上</li> </ul>



## 経営理念

英国PUB文化を日本において広く普及させるため  
英国風PUBを通じてお客様に感動をあたえる  
「感動文化創造事業」を展開する



# HUB



# 本資料の取扱いについて

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ハブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。当資料に記載された内容は、発表日時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先  
株式会社ハブ 経営企画部 IR担当  
TEL：03-3526-8682  
<https://www.pub-hub.co.jp/contact/>

# 參考資料

会社名	株式会社ハブ
設立	1998年5月
事業内容	英国風PUB事業等
資本金	1億円
本社	東京都千代田区外神田3丁目14-10
代表者	太田 剛
事業HP	<a href="https://www.pub-hub.com">https://www.pub-hub.com</a>
企業HP	<a href="https://www.pub-hub.co.jp">https://www.pub-hub.co.jp</a>

ブランド一覧



証券コード : 3030

発行済株式総数 : 12,830,200株

株主総数 : 10,837名

### 大株主の状況

Tech Growth Capital有限責任事業組合	20.01%
ロイヤルホールディングス株式会社	14.82%
株式会社久世	8.72%
みのりホールディングス株式会社	6.59%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.44%

※2024年2月末時点

## 参考資料（沿革）

- 1980年3月 (株) ハブ（旧ハブ：(株) ダイエーの100%子会社）設立。ダイエー創業者 中内氏が渡英の際、英国PUB文化に感動し、日本で広めたいとの思いからグループ内で事業化。
- 1986年11月 旧ハブを解散し、(株) キャプテンクックに事業継承。
- 1998年5月 (株) ダイエーホールディングコーポレーション（ダイエーグループの持株会社）が全株式を所有する子会社として(株) ハブ（現）を設立。
- 2006年4月 大阪証券取引所「ヘラクレス」に株式上場。
- 2010年2月 ロイヤルホールディングス（株）が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となる。
- 2017年2月 東京証券取引所市場第二部へ市場変更。
- 2017年12月 東京証券取引所市場第一部銘柄指定。
- 2021年3月 ロイヤルホールディングス株式会社が所有する当社一部株式をTech Growth Capital有限責任事業組合に譲渡。
- 2021年4月 第三者割当によりTech Growth Capital有限責任事業組合が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となり、その親会社である株式会社MIXIが当社のその他の関係会社となる。
- 2021年10月 今後の資本政策の柔軟性・機動性の確保と財務内容の健全性の維持を目的として、資本金の額を1億円に減少、資本準備金の額を1億円に減少。
- 2022年4月 東京証券取引所 プライム市場へ移行。
- 2023年10月 東京証券取引所 プライム市場からスタンダード市場へ市場変更。